

植調協会だより

◎ 平成12年度事業及び会計の監査

平成13年5月14日(月), 当協会監事による監査を受け, 適正との結果を得る。

◎ 第37回評議員会開催

平成13年5月22日(火), 植調会館会議室において開催され, 次の議案につき承認を得た。

1. 平成12年度事業報告及び収支決算
2. 平成13年度事業計画及び収支予算
3. 役員を選任

退任理事 高橋荘二(日産化学工業㈱)

“ 田口俊郎(元㈱全国農業改良普及協会)

退任理事 村田利和(元農薬工業会)

“ 若森稔熙(元クミアイ化学工業㈱)

新任理事 猪飼 隆(日産化学工業㈱)

“ 武政邦夫(㈱全国農業改良普及協会)

“ 山本佳彦(農薬工業会)

“ 石原英助(クミアイ化学工業㈱)

◎ 第77回理事会開催

平成13年5月22日(火), 植調会館会議室において開催され, 次の議案につき承認を得た。

1. 平成12年度事業報告及び収支決算
2. 評議員の選任

退任評議員 瀬谷 昭(日本曹達㈱)

新任評議員 水野晶巳(日本曹達㈱)

編集後記

今年の春, 昨年家の近くの空き地に夏に小さなピンク色の花をたくさん咲かせる, 見たこともない草を見つけ, 図鑑で調べたが載っていませんが, 何という草でしょう。と写真を同封して問い合わせがあった。見たら最近各地に広がっている帰化植物のヤナギハナガサだった。この頃こうした図鑑には載っていない植物が多くなって調べようがなくて困るという声を聞く。現在, 日本での帰化植物は約800種といわれ, このうち約半分は一般の図鑑には載っていない植物である。

今回25年ぶりに帰化植物だけを収録した

「日本帰化植物写真図鑑」が刊行された。収録種は600余種, このうち200余種は今までの図鑑には載っていない植物である。最近, 畜産農家の飼料作畑に輸入穀物に混入していた雑草種子から発生した外来雑草が多くなり問題になったり, 九州地方の水田に広がり防除に手を焼いている帰化雑草のヌマツルギクなど帰化植物の対策が急がれている。今回刊行された帰化植物図鑑は, これから益々多くなる外来雑草の対策を考える上で貴重な資料であり, 関係者には朗報である。((注) この図鑑の問い合わせは全国農村教育協会) (㊦)

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)3832-4188 (代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小林 仁
発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

平成13年6月発行 定価420円(送料270円)
植調第35巻第3号 (本体400円, 消費税20円)

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03)3833-1821番(代)
印刷所 新 成 印 刷 (㊦)